



平成 18年 11月 27日

会 社 名 株式会社栗本鐵工所
コード番号 5602(東証・大証第一部)
代 表 者 代表取締役社長 横内 誠三
問 合 せ 先 コーポレートセンター
経理ユニット長 小島 真也
TEL (06)6538-7724

株式会社本山製作所のバルブ事業の譲受けに関するお知らせ

当社は、平成18年11月27日開催の取締役会において、株式会社本山製作所のバルブ事業を譲受けることを決議し、株式会社本山製作所より、同社のバルブ事業を分割承継する新会社の全株式を当社が譲受ける内容の株式譲渡契約を、同日、締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

当社のバルブ事業は、主に上下農水道などの社会インフラ市場にバタフライ弁や仕切弁などの製品を提供してまいりましたが、ここ数年の公共事業の縮小により、厳しい環境に直面しております。この事業環境の変化に対応するため、産業分野をはじめとする国内民間市場ならびに海外市場への拡大を推進しています。

株式会社本山製作所は、石油化学などの産業分野に強みを持ち、自動調節弁や安全弁などの製品を国内のケミカルプラントをはじめ、海外の多数の国々に供給しています。近年は、事業が活況を呈し、開発・生産・販売の各方面にわたる強化が、同社の喫緊の課題となっています。

このような状況の中で、当社は、株式会社本山製作所のバルブ事業を譲受けることにより、国内民間市場ならびに海外市場の強化、拡大を加速してまいります。

今後は、両社の経営資源を戦略的に融合し、更なる生産性向上によるコスト競争力強化、製品開発力強化などを図ります。また、販売チャネルや取扱商材を拡充し、市場の多種多様なニーズに応えながら、クリモトグループ全体の収益拡大とバルブ事業の発展を目指してまいります。

2. 譲受けの方法

株式会社本山製作所は新たに設立される承継会社に、平成19年2月1日を分割期日としてバルブ事業を分割承継し、同日、承継会社の全株式を当社が譲受けることとなります。

3. 譲受ける事業の内容

産業用バルブの製造ならびに販売

4. 譲渡会社の概要

- (1) 名 称 : 株式会社本山製作所
- (2) 事業内容 : 産業用バルブの製造ならびに販売
- (3) 設立年月日 : 昭和13年8月10日
- (4) 本店所在地 : 宮城県仙台市青葉区堤町1丁目1番2号
- (5) 代表者 : 千葉敬次
- (6) 資本金 : 208百万円(平成18年3月31日現在)
- (7) 従業員数 : 227名(平成18年3月31日現在)
- (8) 大株主 : 本山耕三他
- (9) 当社との関係 : 資本的、人的、取引的關係ともに該当事項はありません。

5. 譲渡会社の最近事業年度における業績動向

	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期(予想)
売上高	5,454百万円	5,016百万円	5,700百万円
経常利益	62百万円	170百万円	230百万円

6. 株式の譲受け価格及び決済方法

- (1) 譲受け価格 : 18億円
- (2) 決済方法 : 譲受け日に現金にて一括払込

7. 株式譲受けの日程

平成18年11月27日 取締役会決議、株式譲渡契約の締結
平成19年2月1日 会社分割、株式譲受け

8. 今後の見通し

本件による当期の業績に与える影響はありません。

以 上